

令和6年度 大阪府立生野支援学校 第3回学校運営協議会 議事録

日 時	令和7年2月19日(水) 10:00~11:30	
場 所	大阪府立生野支援学校 図書館	
出席者	委員	多田 龍弘、塩田 武史、早野 眞美、永井 隆、半田 工、良川 秀子
	学 校	国津 賢三(校長)、水川 久美子(教頭)
		古本 景将(首席)、中野 貴啓(中学部主事、首席) 森 大介(首席)、岩城 智也(首席)、北川 裕紀子(小学部主事)
	傍聴人	1名
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校長あいさつ</li> <li>2. 令和6年度 学校教育自己診断についての報告</li> <li>3. 令和7年度 学校経営計画及び学校評価</li> </ol>	
協議内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校長あいさつ 学校運営協議会に関する要綱の改正に関する事務連絡を行い、本日の議題紹介を行った。</li> <li>2. 令和6年度 学校教育自己診断についての結果考察 学校教育自己診断に関して、まず回収率に関して小学部で下がったものの中学部・高等部で向上し、より広い意見をいただけたことを説明した。否定的意見・わからない評価を受けたものを中心に、その分析と今後の対応について説明を行った。 委員より「情報管理」「地域連携」に関する質問が挙がった。 「情報管理」の回答として、否定的評価の割合が高かったことを受けて、本校での情報機器の管理体制やセキュリティ研修などの取り組みに関する説明を行った。過去にも事案が起きているため、再発防止に対して認識を高めていくように進めていくことを説明した。 「地域連携」に関する質疑では、いくのパークでの活動紹介を行った。コロナ禍以前の活動が復活してきているということから、現在行っている地域のふれあい祭りや小学校の学校行事での交流も深めていきたい旨の意見交換があった。</li> <li>3. 令和7年度 学校経営計画及び学校評価 令和7年度の学校経営計画は内容の精選を行いながら「めざす学校像」は今年度同様の内容、「中期目標」は校舎移転を見据えた目標に更新し、地域連携、交流及び共同学習、ポジティブ行動支援等を推進していく旨を説明、承認を得た。</li> <li>4. その他 学校教育自己診断の肯定的な意見が増えていることはよいことだ。 情報管理では、鍵等の物理的な対策とともに研修等で意識づけを行うこと。 地域連携では対面でできる活動が増えてきている中、この地域の温かさを活かしていくことが大切である。 ポジティブ行動支援に関しては、大きな研修でなくてもいいが学んだことを活用した成果を持ち寄るなど小単位でフィードバックをしてはどうかといった提言がなされた。</li> </ol>	
協議資料	令和6年度「学校教育自己診断」、令和6年度「学校経営計画」、令和7年度「学校経営計画」	
備 考	学校見学	